

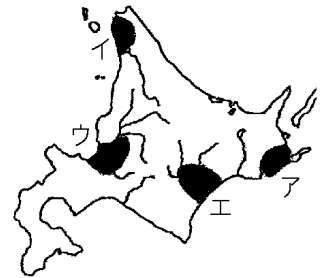
第 17 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.03
	北海道地方			

[問題 1]

北海道の根釧台地は農作物が育たないため、牧草地での酪農がさかんである。

これについて、次の各問いに答えよ。

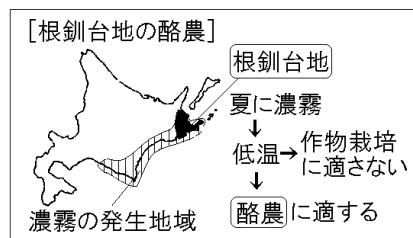
- (1) 根釧台地の位置を地図中のア～エから選べ。
- (2) 根釧台地で農作物が育たない理由を下から選べ。
 - あ 冬に流氷が接近してくるから。
 - い 夏にやませが吹き込むから。
 - う 夏にフェーン現象が起こりやすいから。
 - え 夏にたびたび濃霧が発生し、気温が上がらないから。



[解答欄]

(1) ア	(2) え
-------	-------

[解説]



根釧台地とその周辺は、火山灰地で土地がやせているうえ、春から夏は濃霧で日照時間が短く夏でも気温があまり上がらないため、作物の栽培には適していない。逆にこのすずしさを生かして、酪農を発展させてきた。(乳牛は、食べた飼料を胃で分解して大量の乳をつくる。

そのとき、大量の熱が発生するので、乳牛は多少の寒さには強いが、夏の暑さに対しては非常に弱い家畜である。) 十勝平野では畑作とともに、酪農もさかんである。酪農と畑作を合わせた混合農業も行われている。

[問題 2]

右の略地図の X の場所で発生するものをふまえて、根釧台地の農業の特色を説明せよ

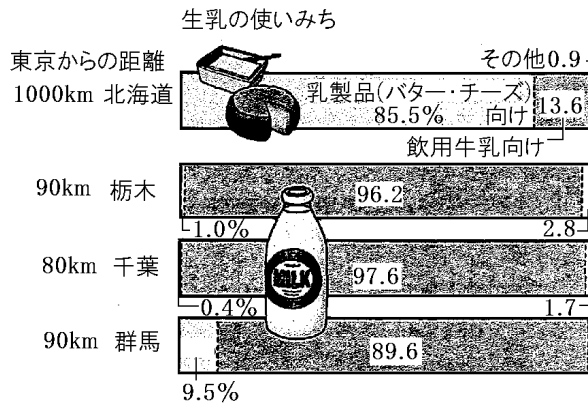


[解答欄]

根釧台地は夏でも海から濃霧が流れこみ低温になるため、作物の栽培には適していない。逆にこのすずしさを生かして、酪農を発展させてきた。

[問題 3]

生乳の使いみちに関する次の資料を見て、なぜ北海道では乳製品の割合が高いのか説明せよ。



[解答欄]

東京などの大消費地から遠いため。

[解説]

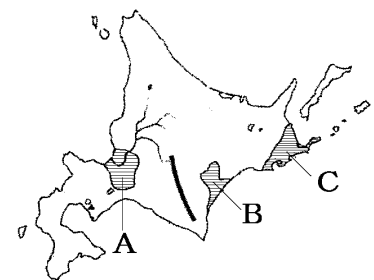
乳牛は寒い気候に適しているため、北海道の乳牛の頭数は全国の約 5 割を占めている。しかし、**東京などの大消費地から遠いため**、生産された生乳の 8 割以上は乳製品の工場に運ばれ、おもに**バターやチーズに加工されて**、全国に出荷されている。(北海道以外の地域では生乳の 9 割近くが飲用として消費される) 北海道では、地元で生産されたあずき、砂糖、たまごなどと、大規模な酪農によって生産された牛乳やバターを使った菓子の製造もさかんである。

[生乳の用途]
大消費地から遠い
↓
バターやチーズに加工

[問題 4]

次の各問いに答えよ。

- 地図中の A～C の地域で生産がさかんな農産物を、次の[]からそれぞれ選べ。
[じゃがいも 米 生乳]
- 地図中の B の地域で土地の栄養を落とさないために行われている耕作方法は何か。漢字 2 字で答えよ。
- 乳牛を飼育して生乳やバター、チーズなどの乳製品を生産する、北海道でさかんな農業を何というか。



[解答欄]

(1)A 米	B じゃがいも	C 生乳	(2) 輪作	(3) 酪農
--------	---------	------	--------	--------

[解説]

石狩川流域にある**石狩平野**は北海道の**稲作**の中心になっている。火山灰地の**十勝平野**は北海道の**畑作**の中心で、**じゃがいも**、**てんさい**などを栽培している。
土地の栄養を落とさないために**輪作**も行われている。
また、畑作と酪農を組み合わせた**混合農業**もさかんである。
根釧台地では酪農がさかんである。

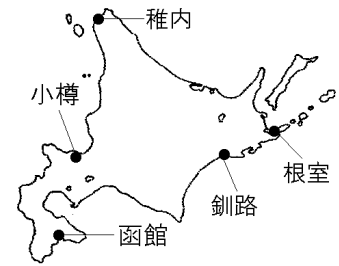
[北海道の農業]



[問題 5]

次の各問いに答えよ。

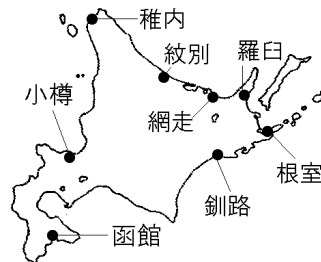
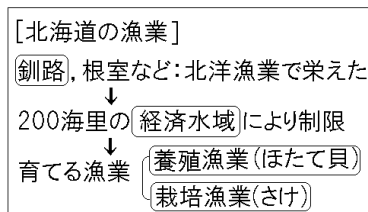
- (1) 北洋漁業がおとろえたのは、1970 年代以降、漁場や漁獲量のきびしい制限が行われたからである。これは何が設定されたためか。
- (2) (1)の結果、現在の漁業は、どのような漁業に力をいれるようになったか。
- (3) 北海道で最も水あげの多い漁港を地図中から選べ。



[解答欄]

(1) 経済水域(排他的経済水域)	(2) 育てる漁業	(3) 釧路
-------------------	-----------	--------

[解説]



オホーツク海や太平洋沿いは、世界有数の漁場となっており、北海道の都道府県別漁獲量は全国第 1 位である。

北海道内で水あげ量がもっとも多いのは釧路で、根室、紋別、網走、羅臼、稚内がこれに続いている。

(2010 年)(「日本国勢図会 2013/2014」 P185)

これらの都市は、かつて北洋漁業で栄えた。

しかし、1970 年代以降、日本の周辺の国々が 200 海里(約 370km)を経済水域(排他的経済水域)として設定したため、さまざまな制限を受けるようになり、北洋漁業はおとろえた。

そのため、とる漁業から、養殖漁業・栽培漁業などの育てる漁業への転換が進められている。

魚、貝、海藻などを、網を張った海や人口の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業を養殖漁業という。北海道の昆布やほたて貝は養殖が多い。

栽培漁業は、卵からふ化させて稚魚、稚貝をある程度まで育てた後で、自然の海や川に放す漁業である。

さけを人工でふ化させて川に放流する事業や、うに・にしんなどの栽培漁業が行われている。

[問題 6]

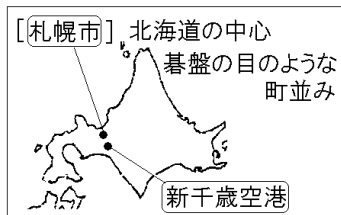
次の各問いに答えよ。

- (1) 北海道の道庁所在地についてもっともよくあてはまるのは、次のア～エのうちのどれか。
- ア 企業の本社数は全国で一番多く、都市の中心部で多くの人が働いている。
- イ 遠洋漁業の基地であり、大量の水産物を水揚げする港町となっている。
- ウ 城下町であったときの歴史的な町並みや、城跡の石垣などが保存されている。
- エ 明治時代以降開拓されたため、町並みは、碁盤の目のように整然と区画されている。
- (2) (1)の都市の名前は、アイヌ語で「乾いた大きな川」という意味のことば(サッポロペッ)から来ている。
- この都市名を漢字 2 文字で答えよ。

[解答欄]

(1) エ	(2) 札幌
-------	--------

[解 説]



札幌市は、明治時代以降に開拓されたため、町並みは、碁盤の目のように整然と区画されている。

札幌市の人口は約 190 万人(2012 年)で北海道の人口の 3 分の 1 以上をしめており、北海道の政治や経済の中心になっている(地方中枢都市)。

中心部には、道庁や国の機関のほか、百貨店などの商業施設も集まっている。

また、札幌市の南東にある新千歳空港は、国内各地や世界と結びつく航空交通の拠点になっている。

[問題 7]

北海道への観光客がさらに増加するきっかけになると考えられる、近い将来、設置される予定の交通機関は何か。

[解答欄]

北海道新幹線